

春日井市民のみなさまのご支援により

春日井市交響楽団第10回定期演奏会

ベルリオーズの

幻想

で飾る10年の成果



故山田和夫春日井市交響楽団会長を偲んで
ラヴェル作曲／「亡き王女のためのパヴァーヌ」
ベートーヴェン作曲／「ピアノ協奏曲第1番」
ベルリオーズ作曲／「幻想交響曲」

演奏 春日井市交響楽団
指揮 竹本泰蔵
ピアノ フランチェスコ・ニコロージ

2001年9月2日(日) 午後3時開演(2時開場)

春日井市民会館 入場料1,000円(全自由席) 未就学児童はご遠慮下さい

会長就任にあたって

春日井市交響楽団会長

三浦昌夫

(中部大学学監)



春日井市のみなさまいつも春日井市交響楽団をご支援いただきありがとうございます。これもファンみなさまのおかげと重ねてお礼申し上げます。カポもここに、めでたく第10回の定期演奏会を開くことができます。前会長の山田和夫が昨年暮れに急逝いたしました。その後を受け、会長を務めることになりました。引きつづき、市民のみなさまのご指導とご支援をお願いいたします。

さて、カポ10年の成果を、みなさまに改めて問うためにも、今回、市民オーケストラ念願のベルリオーズの「幻想交響曲」に挑戦いたします。そして、また、今回から定期演奏会を有料にさせていただきました。楽団と楽団員がさらに責任ある演奏を心がけるためであり、さらに充実した内容をみなさまに保証するためでもあります。どうかその意をお汲みいただき、なお一層のご理解とご協力をお願いいたします。それでは、当日、会場でお会いできますのを楽しみにいたしております。

指揮

竹本
泰蔵

(たけもと たいそう)

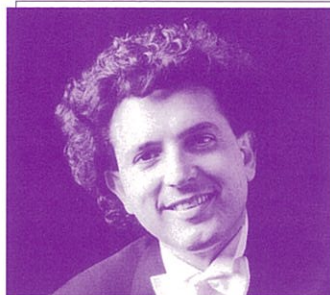


1956年(昭和31年)神戸生まれ
1977年(昭和52年)カラヤン・コンクール・イン・ジャパンで、ベルリン・フィルを指揮、第2位に入賞。
1981年(昭和56年)の名古屋フィル アシスタント・コンダクター就任を経て、現在コンサート、オペラ、バレエ、ミュージカルの公演指揮の他、編曲、ラジオ番組でパーソナリティを務める等、多方面に活躍中。

1990年に春日井市の音楽愛好家を中心に設立された市民オーケストラです。今年で創立10周年を迎えます。これまで、毎年、夏には定期演奏会を開催し、冬には「春日井市民第九演奏会」に出演するほか、「菖蒲コンサート」(桑名西ロータリー主催:1998年6月)や「菊華コンサート」[(社)春日井建設協会主催:1999年9月]をはじめとして、愛環音楽連盟の中心的なオーケストラとして「第二回愛環音楽祭」(2000年3月)を開き、この7月には「ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル」との協演も果たしました。優れた指導者やソリストと共に、多くの仲間と演奏できる喜びを大切にしながら、「より多くの市民に、より優れた音楽を」が私たちの願いです。これからも春日井市交響楽団をよろしくご支援下さい。(団長:花村浩克)

ピアニスト フランチェスコ・ニコロージ

(Francesco Nicolosi)



現在ナポリに住むフランチェスコ・ニコロージはナポリ音楽の正統的な後継者で、リストやリストのライバルであったタールベルクの超絶的なピアノ編曲用「トランスクリプション」を得意としている。ニコロージは、1954年シチリア島のカターニアに生まれた。カターニアは、有名なオペラ作曲家ベルリオーニの生地。最初、故郷にあるヴィンツェンツォ・ベルリオーニ音楽院でジョバンナ・フェルロの指導を受け、次にナポリでヴィンツェンツォ・ヴィターレに学んだ。その後数々の賞と名声を手に入れた彼は、ナポリ・ピアノ学派の正統的な王位継承者としての道をずっと遠くまで歩んでいます。国際タールベルク協会会長。春日井市交響楽団には、1996年以来2度目の出演。

管弦楽

春日井市
交響楽団

いつもお洒落に、もったいぶって — 第10回定演10の魅力 —

春日井市交響楽団音楽監督 都築正道

みなさまのおかげで、私たちの定期演奏会も第10回を迎えることができます。今回の演奏会の魅力を前もってお伝えしておきましょう。それは次の10です。第一に、奇跡の交響曲、ベルリオーズの「幻想」の春日井初演です。「アマチュア・オーケストラの見果てぬ夢」である「幻想」を第10回の定演でみなさまにお楽しみいただくために、私たちは10年の歳月をかけました。第二に、竹本泰蔵さんの華麗で豪快な指揮です。竹本さんの要求は、「いつもお洒落に、もったいぶって」でした。それが、今回の定演のモットーとなりました。第三に、春日井市交響楽団の管楽器奏者たちの腕の良さです。木管も、金管も、それぞれに泣かせる歌を歌います。第四に、客演演奏者の充実です。第3楽章「野の風景」のコーラングレに、諸岡研史さんをお招きしました。加藤完二さんには、セカンドヴァイオリンのトップ席から弦全体へのならみも利かせていただきます。第五に、「幻想交響曲」の第5楽章「魔女の祝日の夜の夢」で使われる「鐘」の音です。一つが60kgもあるゴングを二つ並べてドン・ガンとたたきます。この交響曲だけに用いられる貴重な鐘を東京の有名な打楽器奏者からお借りしてトラックで運んできました。第六に、「山田和夫前会長を偲びたい」という楽団員の総意で、最初にラヴェルの「亡き王女のためのパヴァーヌ」を演奏いたします。第七に、28歳の若きベートーヴェンが書いた「ピアノ協奏曲第1番」の素晴らしさです。まさに、生命がみなぎり、躍動感溢れる「青春の譜」です。第八に、ピアノのソロはおなじみの驚異のピアニスト、フランチェスコ・ニコロージです。マエストロは第5回定演で同じベートーヴェンの「ピアノ協奏曲第5番:皇帝」を弾きました。第九に、豊富で厳しい練習の成果です。鬼の技術指導者に、加藤完二さんと竹本義明さんと竹内雅一さんをお願いしました。最後に、有料公演による緊張感と責任感と割愛感のある演奏です。どうぞ、この10の魅力を確かめにみなさまおそろいでお出かけ下さい。

入場券… 7月10日(火)より市民会館、文化フォーラム春日井文化情報プラザ、市役所情報コーナー、各ふれあいセンター、(1,000円) 坂下公民館、清水屋案内所、サンマルシェ案内所、ルネック7階管理事務所で販売

お問い合わせ… 春日井市交響楽団事務局 TEL(0568)51-1111(代) 春日井市文化課 TEL(0568)85-6079

主催/春日井市交響楽団 共催/春日井市 後援/愛知県教育委員会・財団法人かすがい市民文化財団・春日井市教育委員会・中日新聞社